

アニメ制作現場の 給料改善のための 一つの提案

アニメを観ている人は、大別して
三種類に分けられると思います。

1. 生放送やタイムシフトでアニメを
観て、ディスクには残さない人

2. DVDやBDは買わず、レコーダー
で録画した番組をディスクにムーブ
して残す人

3. 後で出るDVDやBDを買う人

放送局や広告代理店などに結構中抜き
されている現状では、アニメはDVDや
BDの販売で制作費を回収して
成り立っているといっても過言では
ありません。

高い金を出してBDやDVDを買って
くれる人がいるからこそ、毎年色々な
アニメが見られると。



グッズ販売やレンタル収入などもあるけど

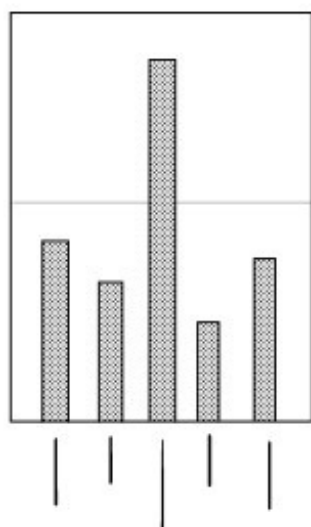
私は2の「DVDやBDを買わず
レコーダーでディスクに残すタイプ」です
が、たまにスカパーも契約する程度で、
アニメ会社などにあまり金を払っている
とはいい難いです。

DVDやBDを買ってくれる人に寄生
してアニメを見せてもらってるような
感じです。申し訳ない。



給料が安いので、気軽にDVDやBDが買えない

近年は、このDVDやBDの売り上げも
苦しくなってきたようです。



タイトル別売り上げ

大ヒットしているものもあるものの、
厳しい売り上げで終わる物も
少なくない……。

DVDやBDは一話や二話収録で五千円
〜七千円くらいする事もあって、やはり
買ってくれる人は限られます。



一方、「生放送やタイムシフトで見る人」
「レコーダーで録画してデイスクに焼く人」
は、「DVDやBDを買ってくれる人」の
何十倍もいる事でしょう。

後で多少安くなったBOX販売もあるけど

これからのアニメ業界は、DVDやBDの
販売だけでなく、さらに『別の方法』で
「1や2のタイプの人からも追加で広く
薄く稼ぐ」という事をやるべきでは
ないでしょうか？

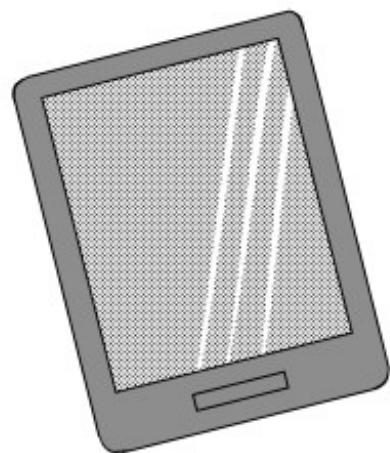


この『別の方法』ですが、アニメ業界が
長年抱えている「若手アニメーターなどの
給料が安い」という問題も、完全ではない
ものの多少は改善できます。

若手の給料を上げるためにアニメ製作
会社が身銭を切って給料を上げる必要
はなく、しかも広告代理店やテレビ局が
取り分を減らす事もなく、給料を上げる
事ができるのです。

「そんな魔法みたいな方法があるのか？」
と思われるかもしれません。

その方法とは、「スマホやタブレットで
描き下ろしイラストの販売を行う」です。



メガミマガジンやいくつかのアニメ雑誌に、アニメの描きおろしイラストが載っている事がありますが、ページ数の都合上、毎月各アニメごとに1, 2枚しか掲載できません。
(放送中でも全アニメをカバーできない)



でもスマホやタブレットでの描きおろし販売だと、各アニメにつき毎週10枚以上追加して販売とかもできちゃいます。

まず、電子書籍販売アプリみたいな感じで、「イラストビュワー兼販売アプリ」を用意します。



多くのアニメ製作会社、放送局に参加してもらって、このアプリ上で、色々なアニメの描きおろしイラストを販売すると。

配信用のイラストは、たまに作画監督クラスや中堅アニメーターも描いていいものの、基本的にそのアニメの製作スタッフの中の若手達に描きおろさせます。



ただし絵が下手すぎる人はのぞく

毎週放送直後に、そのアニメの新規イラストを10〜20枚くらい追加して、視聴者が買えるようにします。

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

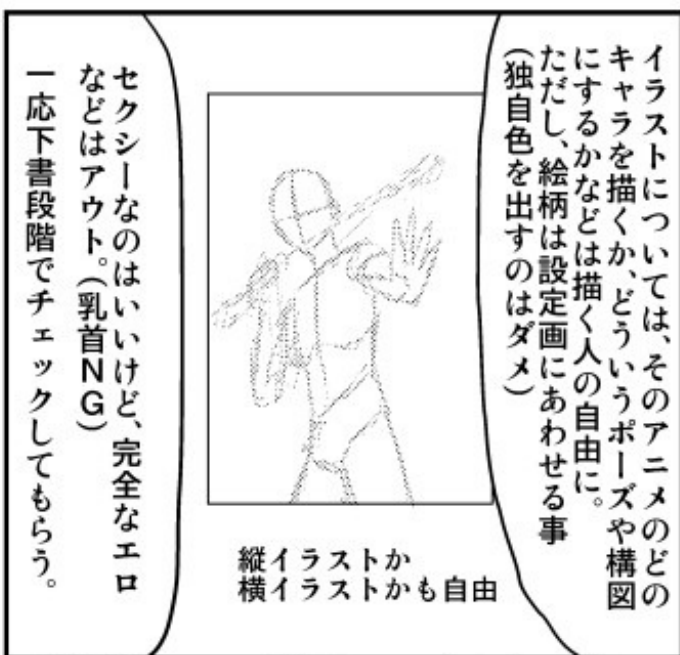
アニメは各話を特定のチームが担当し、国内スタッフと海外下請けで作画しています。その話を放送した週に、その担当チームの若手が描いたイラストを配信するのです。

例えば、今やってるビビッドレッドオペレーションの10話目放送直後に、10話目の作画に関わった元請けや下請けの「国内の若手スタッフ」10〜20人の一枚ずつ描かせたビビッドレッドのイラストを追加すると。

*若手がそんなにいない場合は中堅も参加する



海外スタッフには申し訳ないけど参加NG



子供向けアニメではセクシーなものもアウト

イラスト作画のために別途時間を
設けるのではなく、業務中の待ち時間や、
仕事外の個人の時間を使って描いて
もらいます。

普段も激務で
申し訳ないけど

そのかわり、イラストが売れた数に
応じて、その若手に『歩合制』で
お金が入るようになります。



定額買取ではなく、一枚売れるごとに
いくらかが、そのイラストを描いた若手
に入ると。



つまり、そのイラストが魅力的で
売れれば売れるほど、たくさんのお金
がその若手アニメーターに入ります。

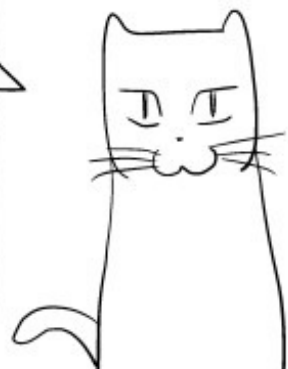
イラストの値段は一枚150円(税別)と
します。



一枚300円とか400円と高くなると、買う人は五分の一とかそれ以下に減って、結局最終的な儲けは減りそう。

儲けは
「1点あたりの利益」
× (かける)
「販売数」

なので、単価が低くても
数多く売れば勝ち



150円という「何枚も衝動買いできる値段」
がいいのです。

ポスターならともかく、デジタルデータで一枚300円とかは高い

この150円を、

- ・そのイラストを描いた若手スタッフ
- ・アニメ製作会社
- ・テレビ局
- ・その他(販売手数料など)

で分けるのです。

もしテレビ局へ
分配する必要が
ないなら、その分
は省略

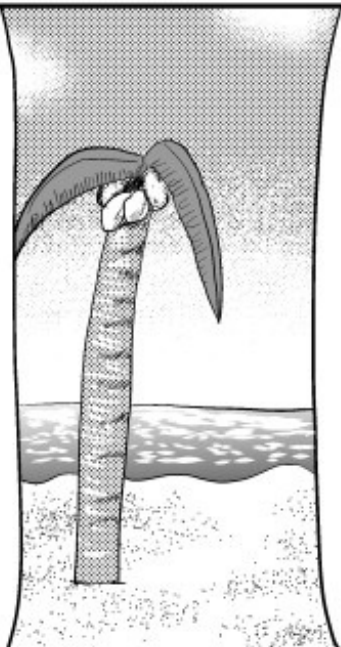
あくまで分配の一例ですが、

- ・販売手数料などで30円
(ビューワーアプリメーカーの取り分含む)
- ・アニメ製作会社の取り分が30円
- ・テレビ局の取り分が20円

で、残り70円をそのイラストを描いた
若手が貰える事にするとか。
実際の数字は結構変わってくるかも
しれませんが、イラストを描いた人に
金がそこそこ入るようにしてください。

原作物は原作者に10円くらい払う

ただし、背景については自分で描いてもいいが、そのアニメ用に美術スタッフが描いた背景のストック素材を流用してもいい事とします。



背景素材を使った場合は、イラストを描いた人の取り分は70円から50円に減らし、20円はその美術スタッフがもらえる事にします。

彩色を手伝ってもらった場合は彩色スタッフにも払う

各若手、一年に何枚のイラストを描くことになるかわかりませんが、年間でその人が描いたアニメイラストがかわせて1万枚売れると50〜70万円年収が増加。2万枚売れると100〜140万円年収が増加。



このシステムが浸透すれば、その年描いた物だけでなく、昔描いたのもその年に売れれば収入となります。

もちろん全員がこの数字ほど稼げるわけではないが

若手の年収が150万円以下も珍しくない。アニメ業界では、結構この数字はでかい。



生活が多少改善されるし、アニメ業界に残る若手の割合も違ってくるでしょう。



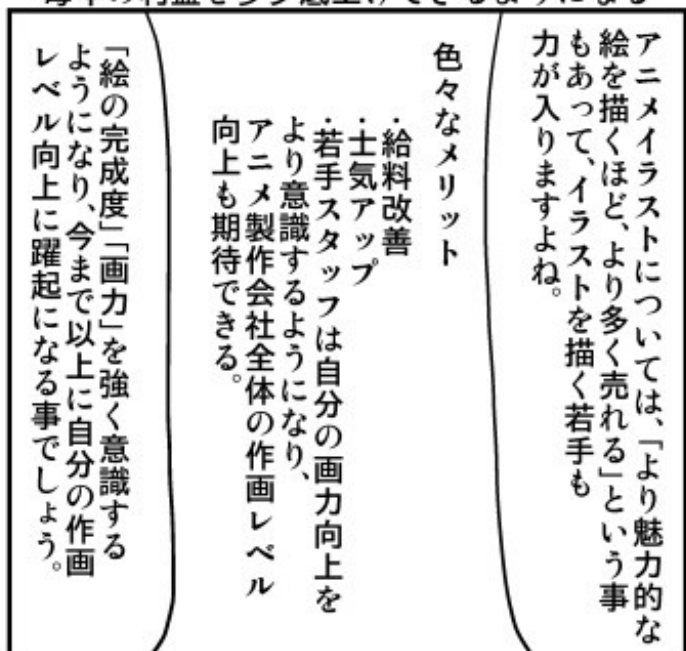
また、イラストが売れると若手だけでなくアニメ製作会社にも多少は金が入ってきます。(上記分配例では一枚30円)



放送中だけでなく、放送が終わった作品も、レンタルやスカパーで遅れて観た人がイラストを買ったりしてくれるでしょう。

年間ではそのアニメ製作会社とその年や過去に担当した作品のイラストがあわせて100万枚とかそれ以上売れたりして数千万円、場合によっては数億円入ってくるかも。

毎年の利益を多少底上げできるようになる



アニメイラストについては、「より魅力的な絵を描くほど、より多く売れる」という事もあって、イラストを描く若手も力が入りますよね。

色々なメリット

- ・給料改善
- ・士気アップ
- ・若手スタッフは自分の画力向上をより意識するようになり、アニメ製作会社全体の作画レベル向上も期待できる。

「絵の完成度」「画力」を強く意識するようになり、今まで以上に自分の作画レベル向上に躍起になる事でしよう。

若手の給料の安さ、それにともなう後継者不足、またDVDやBDの販売不振でアニメ製作会社も場合によっては潰れるところが出てくるかもしれない現状では、

DVDやBDを買わない私みたいな層も、1枚150円のイラストならハードルも低く、結構買いそう



こういう方法で「今まであまりアニメ業界に金を払ってなかった層」からも追加で『広く薄くお金を稼いでみる』のも良いと思うのです。

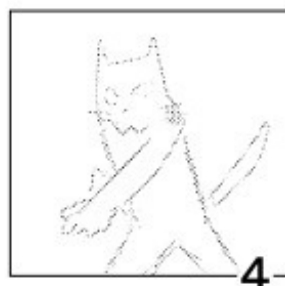
客は見本を見てからイラストを買う事になると思うのですが、この見本表示についても、なんらかの制限を設けた方が良さそう。

・見本とはいえ、いつでもいつまでも見れると、買わないで満足してしまわないか？

・見本の解像度が低すぎると、どういう絵かわかりにくいし、かといって高くすると、見本画像だけで満足する人が出てくる？

購入前にはあまり解像度の高い絵は見れないという制限以外にも、他の「制限」を

例えば、サムネはともかく、商品個別ページの中解像度見本については、閲覧可能回数を各絵につき10回ずつまでとするとか。



この見本は、あと4回表示できなくなります。

何度も見なくなるようなお気に入り、アニメイラストについては、買わないと、いつか見れなくなってしまう、と。



全裸でなく、下には水着か下着をはいてる

また、セクシー系のイラストについては、画像の一部を隠して、「買えばこの隠しが無い絵が見れますよ」みたいな風にするとかも良さそう。

ベタ、モザイク、湯気、なんらかのマークなどで隠す



他にも、差分形式のマルチレイヤー画像で、見本では通常服だけど、買えば通常服バージョンだけでなく、水着か下着バージョンも見れる：という風な特殊なイラストも販売するとか。

マルチレイヤーイラストは、ちょっと高くて200円に

視聴者にとっては、毎回アニメ放送終了後にビューワーをチェックして、ストアに追加された描きおろしイラスト（一枚150円）をいろいろ選んで買えるようになるという楽しみが生まれます。

1枚150円と値段が安いので、DVDやBDを買っていたようなコアな人はもちろん、比較的ライトな人も結構買ってくれるでしょう。（私も、もちろんこういうサービスが開始されたら頻繁に買うでしょう。）

新人アニメーターにとっては、多少は年収が上積みされる事になるでしょう。

どれだけ上積みされるかは、「魅力的な絵をかけるか？」にかかっており、己の作画技術向上に今まで以上に励む事になるはず。

今までの「給料安いから頑張ってもなあ…」が、「頑張れば給料をもっと増やせる!!」に変わるのです。

視聴者数が多い人気のアニメで魅力的なイラストを描けば、その一枚だけで一万枚以上売れる事も…。

アニメ会社にとっては、今までDVDやBD購入などでお金を落としてくれていた層とはまた別の層からも結構なお金が入ってくるようになります。

イラストの解像度については、そこそこ高めにしてもらいたい。

高解像度のipadやHDタブレットで綺麗に見えるくらい（縦型のピンナップでは、横幅だけで3000ピクセルはあるとか）

支払いについては、そのイラストを描いた人がもし別のアニメ会社にいたり、アニメ製作業界から足を洗った場合も支払いは続くようにします。ただし、支払い額が少ない場合は、ある程度たまるまで支払いはしない。

実際のアニメの作画は、線画と塗りのスタッフが分かれているので、線画描いてる人はともかく、塗りだけのスタッフは参加できないかも・・・という問題がありそうですかね。

人によっては、線画だけ描いて、彩色スタッフに色塗りをやってもらい、儲けを分配するという案も。

イラストの中に3Dのメカや小物も使った場合は、3Dスタッフにもいくらか金を払ったり。

購入したアニメイラストについては、アプリのビューワー上でのみ閲覧可能とし、自由にコピーとかはできないようにします。電子書籍アプリ上の書籍データと同じような感じに。
(それでもキャプチャしてネットに不正に流す人も出てくるでしょうが)

また、端末に紐つけるのではなく、アカウントで購入履歴を管理し、iOS端末上で購入したものでも、android端末でも閲覧できる（その逆も）という風に、「アカウントでログインすれば、別の端末でも閲覧できる」ようにしてもらいたい。

角川のBOOKWALKERとか他の会社の電子書籍販売アプリと同じような感じに。

主目的は「若手アニメーターの給料改善」ですが、余裕があれば、中堅スタッフも参加して描きおろしアニメイラストを描いて販売するようにし、彼らの給料も多少上積みできるようにするといいでしょう。

こういうサービスをどこかが開始して、アニメ会社にとっても若手にとってもメリットがあるとわかれば、一気に他の会社もこれをやるようになると思います。
アニメ業界関係者の方、これやってみませんか？

アニメ製作現場の給料改善のための一つの提案

<http://p.booklog.jp/book/63408>

著者 : yanyaooo

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/yanyaooo/profile>

著者ブログ : <http://hibinoohanasi.seesaa.net/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/63408>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/63408>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ